



【 出 席 報 告 】

・会員数 53名
 ・当日出席率 81.63%
 ・出席数 41名
 ・前々回修正出席率 100%
 ・欠席数 12名

<欠席会員>合田、原、平田、木村、村上(修)、村上(裕)、岡本、米北、吉田

[免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、白石

<1/24 欠席補填>(1/27 高松74行)阿部 (1/21 今治北)別府、片山、小堀、宮道、西本、八木(真) (1/29 今治南)原、平田、松木、大澤、岡本 (2/5 今治南)桑森

◇**会長報告**・松木久和会員が転勤のため、退会されることになりました。

◇**幹事報告**・2月のロータリーレートは1ドル112円です。

・3月3日(日)8時45分～10時20分、今治市玉川町にて行われる今治北RC水源の森事業、ケヤキの植栽への参加ご協力をお願いします。雨天時は3月10日(日)に順延、欠席補填対象です。

・2019-20年度版ロータリー手帳ご希望の方はお申し出ください。

・次週2月14日(木)は建国記念日休会です。次回例会は2月21日(木)です。

◇**親睦活動委員会・誕生日スピーチ**・山本剛会員(48歳)：年男です。去年は頸椎ヘルニアを患ってロクな年ではなかったもので、夜にウォーキングを始めました。体を鍛えてRC活動に支障が無いよう頑張ります。

▼廣川怜史会員(41歳)：2回目の例会でお祝いをしてもらっています。まだ右も左もわからない状態なので皆さまのご指導ご鞭撻をもってRC活動をしていきたいです。今年の本厄ですが、それを吹き飛ばすべく頑張ります。▼坂本孝弘会員(45歳)：いつまでも若くいたい、流行に乗り遅れまいと、先週はインフルエンザで1週間お休みしました。去年のこの時期は今治RCを代表して愛媛マラソンを完走しましたが、今年は惜しくも抽選で落選。来年もう一度挑戦し、50歳ぐらいまでは走りたいと思っています。

米山記念奨学委員会アワー

◆**重松宗孝副委員長**：本日卓話をしていただく張さんは米山記念奨学金の海外応募者。台湾からテレビ面接を経て、地区で一人だけ採用された優秀な方です。

◆**川之江RC 寺井隆仁郎カウンセラー**：張さんは昨年4月に来日、愛媛大学大学院の修士課程に在籍しておられます。

◆**米山記念奨学生 張瀨文さん『自画像』**：台湾では日本と同じ高校3年+大学4年のシステムの他に、五專二技(ごせんにご)と呼ばれる5年間と2年間の専門課程を予め選んで入学する科技大学というシステムがあります。私は国立台中科技大学に進み、五專で英語を、二技で日本語を学習しました。そして今は愛媛大学バイオマス資源学コースで紙産業について勉強しています。本講座は紙の町、四国中央市の分校にあり、そちらに暮らしている関係で川之江RCにお世話になっています。RCの皆さまが貴重なチャンスをくださったおかげでこうして私は日本で勉強ができています。本当にありがとうございます。▼さて皆さんが考えている「自分」はどのように成り立っているでしょう。外面と内面から考えてみます。私の外面には私が接している文化や人、言葉や異文化があり、内面には考え方や経験、魅力や知識があります。外面で最も大きく影響を受けているのはもちろん、生まれた国である台湾です。阿里山や青の涙などの美しい風景、小籠包や餅に代表される食文化、陣頭と呼ばれるお寺のお祭りや人形浄瑠璃のような布袋劇、歌手のサンディー・チェンに触れることで形作られてきました。▼一方で内面は私が持っている経験や知識。私は台中科技大在学中に大学が行った日本留学セミナー、インターンシップ、姉妹校との交流活動に加え、通訳の仕事もこなし、数多くの日本語コンテストでも入賞実績があります。こうして私は自分の日本語能力や経験や知識を積み重ねてきました。また、思えば最初は子どもの頃に教室の掲示板へのデコレーションコンテストから始まった紙を使った遊びが劇の大道具やプレゼントのクラフトづくりの趣味に発展し、今やこうして留学するまでに至っています。▼生い立ちが経験や知識に影響する、つまり外面が内面に影響するように、自分が持つ考え方が周囲の人に波及する、つまり内面も外面に影響するのではないのでしょうか。人生は何かのきっかけでがらりと変わることがあります。私が研究している『人と紙との関係は紙産業に何らかの影響を及ぼす』というテーマに沿って、これからも自分の内も外も磨いていこうと思います。

<ゲスト>米山記念奨学生 張瀨文様、カウンセラー 川之江RC 寺井隆仁郎様

<ビジター>西条RC会長 藤田友明様

次回例会 (2月21日)

【 ロータリー情報委員会アワー 】

<配偶者誕生祝> 平尾浩一郎氏 (2/25)

[笹]